

画面やインターネットの切抜は画面をプリントできるプリントスクリーンを使われていると思いますがプリントスクリーンは画面全体の為あとでトリミング等編集が必要で少し画面全体のコピーのため容量が重くなります。



これに比べ必要な部分だけをとる方法としてsniping toolが有ります。

snipping toolでとるとこのようになります。



このように最初からトリミングされた形で切り抜く為容量が小さくなり便利です

snipping toolの方法を教えます。

Windows 7 の場合 アクセサリーに入っています。Snipping toolをタスクバーに入れておくと便利です。

万が一ない場合はCドライブ→Windows→System32→snipping tool exeに有るのでショートカットして使います。

Windows 8の場合は画面右下部の全てのアプリをクリックして探してください。



Windows 8.1の場合画面下部の  をクリックし、アプリ画面から選択します。

Windows 10の場合ちょっと複雑です。スタートクリック、W欄のwindowsアクセリーをクリックして表示された

一覧から探すか検索からsnipping tool打ち込んで抽出します。

snipping tool新規作成の右▼四角圭野領域切り取りが便利ですが自由形式でアートのように切り取るのも
味があります。

領域を選択したら編集からコピー又は保存します。コピーの場合エクセルで任意の場所で貼付け使用します。